

大綱米  
プロジェクト

# 綱よい

令和5年1月27日



## 3年ぶりの祭りに向けて、綱を撚る！

待ちに待った祭りの再開に向けて、大綱米プロジェクトの綱よいを1・2年生で手伝いました。昨年は、刈和野駅前にある展示スペースに飾る大綱を作りましたが、今年は本番用です。昨年に比べ綱が長いので、本校だけではなく、地元の小中学生と共同作業となりました。地元の子たちの中には、率先して威勢のいい「ジョウヤサノー！」とかけ声をかけている子がいました。本番が楽しみです。

## 二日町 (雄綱)

二日町の綱よいは、1年生が担当しました。初めて体験した人も多かったと思いますが、流れがわかってくるとテンポ良く動けるようになりました。雄綱は結ぶためなのか雌綱よりも14メートル長いそうです。何度ゴロゴロ綱を回したでしょうか？見事な雄綱が完成しました。



五日町の綱よいは、2年生が担当しました。2年生の男子は、力自慢がそろっています。綱を合わせるサバグチの部分は直径150センチくらいの輪になっています。そこを、さらに撚りをかけていきます。タイミングを合わせて、綱を何度も持ち上げます。しっかりとした、雌綱が完成しました。



## 五日町 (雌綱)

対



今年は  
豊作か？  
それとも  
米価か？

